

JCB、「MyJCB 連携機能」を NTT データの金融機関アプリ My Pallete へ提供開始

～ごうぎんアプリ(My Pallete)へのログインのみでご利用明細の確認や各種手続きが可能に！～

株式会社ジェーシービー(本社:東京都港区、代表取締役会長兼執行役員社長:二重 孝好、以下:JCB)と株式会社山陰合同銀行(本社:島根県松江市、取締役頭取:吉川 浩、以下:山陰合同銀行)は、山陰合同銀行の「ごうぎんアプリ」にて「MyJCB 連携機能サービス」の提供を開始いたしました。

これにより、ごうぎんアプリへのログインのみで、JCB カードご利用明細の確認や会員専用 WEB サービス「MyJCB」上の各種手続きを実施できるようになります。

なお、ごうぎんアプリは、株式会社 NTT データ(本社:東京都江東区、代表取締役社長:鈴木 正範)が提供する「My Pallete」を利用しています。

※「MyJCB」とは、JCB カード会員専用の WEB サービスです。ご利用金額やポイント残高の確認、ポイント・キャンペーンの応募、安全・安心をサポートするメール配信、お客様情報の確認・変更などが可能です。



「MyJCB連携機能サービス」について

「MyJCB 連携機能サービス」は、クレジットカードおよびデビットカードのご利用明細やポイント情報を、金融機関のアプリ上で確認できるサービスです。

さらに、MyJCB の ID・パスワードを入力することなく金融機関アプリから MyJCB ヘシームレスに遷移して、支払方法の変更やポイント交換・キャンペーンへの応募など、各種手続きを MyJCB 上で簡単に行うことが可能です。

本サービスでは、金融機関と JCB 間のシステム処理によりセキュアに認証を実現しているため、会員様が MyJCB の ID・パスワードを入力することなくご利用いただける点が特長です。

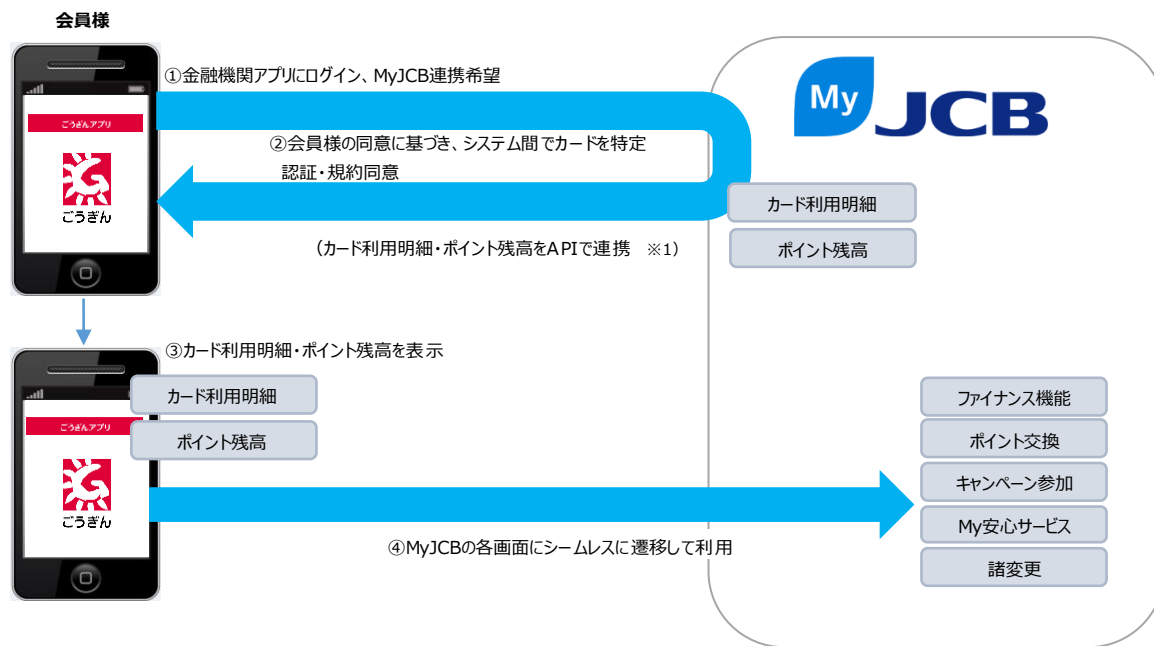
NTT データが提供する「My Pallete」において、山陰合同銀行が本サービスを初めて導入する金融機関となります。今後、「My Pallete」をご利用している他の金融機関にも、順次サービス提供を拡大してまいります。

対象となる会員様	山陰合同銀行の口座をお持ちの会員様
対象のカード	山陰合同銀行が発行する JCB ブランドのクレジットカードおよびデビットカードで、当該口座を振替口座に設定しているカード

JCB では、金融機関アプリ上でクレジットカードおよびデビットカードの入会を受け付ける機能の導入にも積極的に取り組んでおります。

今回の機能と組み合わせることで、カード会員様のログインが金融機関アプリに集約され、金融機関アプリへのログインのみでカード情報の確認や各種手続きを完結できるようになります。

また、金融機関側のメリットとして、会員様との接点を一元化することで、より効果的かつ精度の高い顧客アプローチが可能となります。



※1 API とは

Application Programming Interface の略称で、異なるソフトウェアやアプリケーションが相互に情報をやり取りするためのインターフェースです。

JCB は、「おもてなしの心」「きめ細かな心づかい」でお客様一人ひとりのご期待に応えていきます。そして「便利だ」「頼れる」「持っていてよかった」と思ってもらえる、お客様にとっての世界にひとつをめざし続けます。

以上